



災害に備えて

川西市と連携した災害対策

地震発生時の行動

緊急地震速報

最大震度5弱以上の地震発生時、震度4以上の地域に速報を一斉配信されます。

緊急地震速報を見聞きしたら地震のゆれを感じたら



まず、命を守る行動を！



「まず低く」「頭を守り」「動かない」

一時避難場所などの安全な場所へ避難

余震等に注意しながら、非常持ち出し品を持って地域の一時避難場所などの安全な場所に避難しましょう。その際、火災防止対策のためブレーカーを落とし、ガスの元栓を閉めましょう。



非常持ち出し品(裏表紙) をチェック！

避難所へ避難

自宅が被災した、危険であると判断した際には、避難所へ避難しましょう。

避難の際は、地域で声をかけあい、助け合いましょう。



避難所 **明峰コミュニティマップ(中面)**

をチェック！

災害用伝言ダイヤル (NTT)

伝言の録音 **1 7 1** ▶ **1** ▶ 被災地の人の電話番号(市外局番から) ▶ 伝言を録音(30秒以内)

伝言の再生 **1 7 1** ▶ **2** ▶ 被災地の人の電話番号(市外局番から) ▶ 伝言を再生

※音声ガイダンスにしたがって利用してください。

携帯電話の災害用伝言板

携帯電話各社のメニューから「災害用伝言板」を開く。

伝言を登録する場合
「登録」を選択して伝言を入力

伝言を確認する場合
「確認」を選択し、被災地の人の携帯電話番号を入力して伝言を見る

※詳しくは各社ホームページなどで確認してください。

私の緊急連絡先

これは、災害発生時、必要に応じて近所の支援者などが、親族等に連絡するためのものです。

記入しておきたいと思われる方、また必要事項のみ記入してください。

(ふりがな) 氏名 生年 大正・昭和 年 月 日
月日 平成・令和

住所 川西市 電話番号 — —

かかりつけ医療機関名

親族など連絡先

(ふりがな) 氏名 関係

住所

電話番号 — —

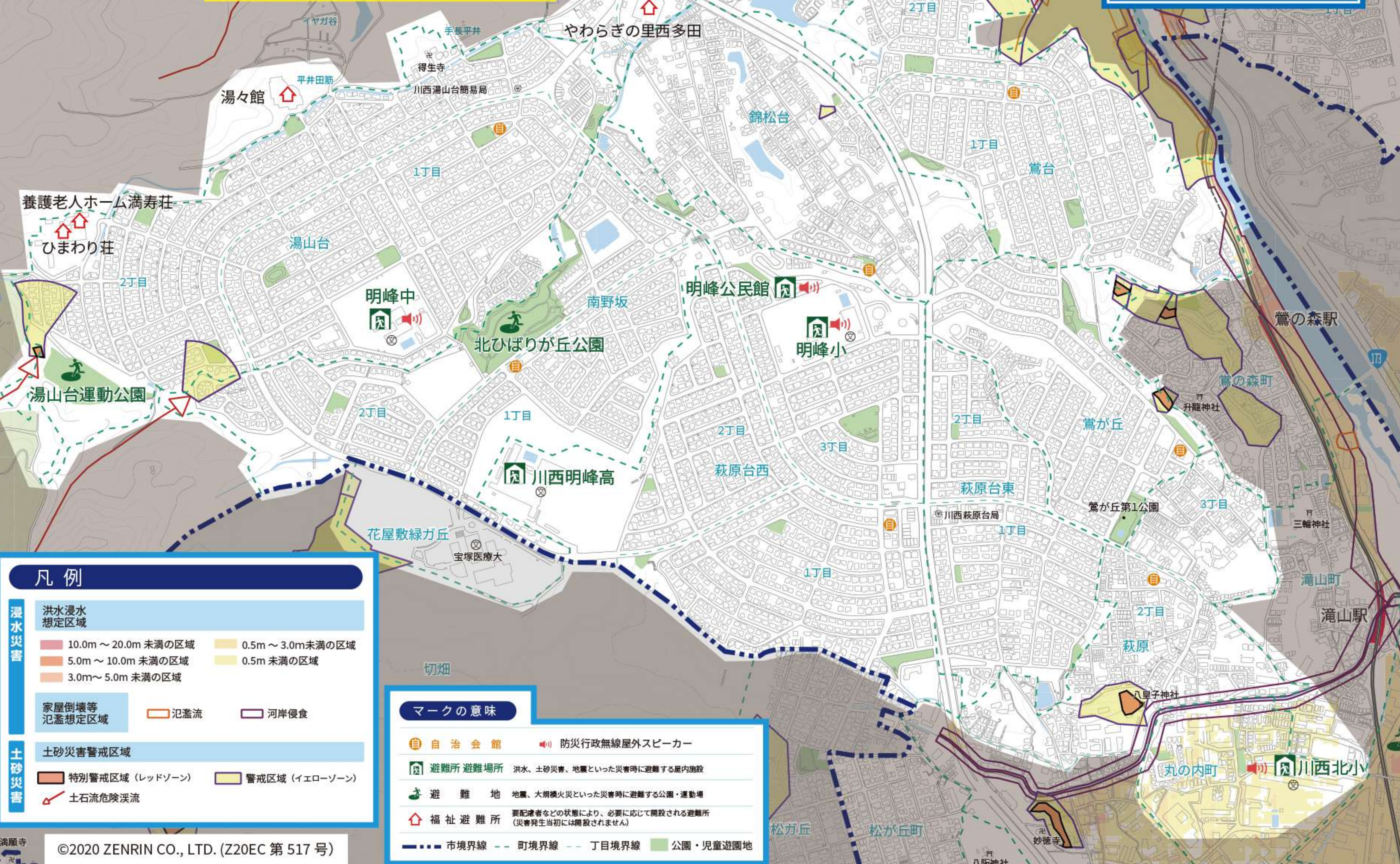
※ ふだんは、この書類を第三者が見ることはありません。

※ 玄関に入ったところなど、支援者が見つけやすい所に置いておきましょう。

明峰コミュニティ 防災マップ

各地域の避難場所の目安
 湯山台・南野坂・錦松台の方 ➡ 明峰中学校へ避難
 萩原二丁目・萩の里・鶯台
 ・萩原台・鶯が丘の方 ➡ 明峰小学校へ避難
 ※ どの避難所でも受け入れは可能です。

防災行政無線 
 無線の音声が届き
 取りにくい場合は
 電話で確認できます。
テレホンサービス みんな はやく
 フリーダイヤル無料 **0120-367-889**
 ※050で始まるIP電話は072-740-0190(有料)へ



凡 例

浸水災害

洪水浸水
想定区域

- 10.0m ~ 20.0m 未満の区域
- 5.0m ~ 10.0m 未満の区域
- 3.0m ~ 5.0m 未満の区域
- 0.5m ~ 3.0m 未満の区域
- 0.5m 未満の区域

家屋倒壊等
氾濫想定区域

氾濫流

河岸侵食

土砂災害

土砂災害警戒区域

- 特別警戒区域 (レッドゾーン)
- 警戒区域 (イエローゾーン)
- 土石流危険渓流

マークの意味

-  自治会館
-  防災行政無線屋外スピーカー
-  避難所 避難場所 洪水、土砂災害、地震といった災害時に避難する屋内施設
-  避難地 地震、大規模火災といった災害時に避難する公園・運動場
-  福祉避難所 要配慮者などの状態により、必要に応じて開設される避難所 (災害発生当初には開設されません)
-  市境界線
-  町境界線
-  丁目境界線
-  公園・児童遊園地

チェックリスト

非常持ち出し品

- ・自分や家族の状況に合わせ必要なものを準備
- ・男性 15 kg、女性 10 kgを目安に準備

携帯ラジオ

- ☐ ラジオ
- ☐ 電池 (多めに用意)



救急医療品

- ☐ 常備薬
- ☐ 絆創膏
- ☐ 傷薬
- ☐ 包帯
- ☐ マスク
- ☐ 体温計



貴重品

- ☐ 現金
- ☐ 印鑑
- ☐ 健康保険証
- ☐ 預金通帳
- ☐ 免許証
- ☐ 権利証書



懐中電灯

- ☐ 懐中電灯 (できれば一人にひとつ)
- ☐ 電池 (多めに用意)



非常食品等

火を通さなくて食べられるもの

- ☐ 非常用食品
- ☐ ミネラルウォーター
- ☐ 缶詰
- ☐ 栓抜き
- ☐ 缶切り
- ☐ 紙コップ
- ☐ 紙皿
- ☐ はし・スプーン
- ☐ 水筒
- ☐ フォーク



その他



- ☐ 衣類 (下着・上着など)
- ☐ 生理用品
- ☐ 離乳食
- ☐ ウェットティッシュ
- ☐ ヘルメット
- ☐ ラップフィルム (止血や食器にかぶせて使う)
- ☐ 防災マップ (本書)

- ☐ タオル
- ☐ 粉ミルク・ほ乳ビン
- ☐ 紙おむつ
- ☐ カップ・雨具
- ☐ ライター
- ☐ 携帯電話の充電器
- ☐ 家族の写真 (はぐれた時の確認用)
- ☐ 上ばき

非常時用備蓄品

- ・食料品は最低3日分、巨大地震に備え7日分を備蓄
- ・水は1人1日3リットルを目安に備蓄

飲料水

- ☐ ペットボトルや缶入りのミネラルウォーター
- ☐ 貯水したポリタンク等



非常食品

- ☐ お米 (缶詰・レトルト・アルファ化米)
- ☐ 缶詰・レトルト食品
- ☐ 梅干し・調味料など
- ☐ ドライフーズ・チョコレート・あめ (菓子類)



燃料

- ☐ 卓上コンロ
- ☐ ガスボンベ
- ☐ 固形燃料



その他

- ☐ 生活用水 (風呂・洗濯機などに貯水)
- ☐ 毛布・寝袋・洗面用具・ドライシャンプーなど
- ☐ 調理器具 (なべ・やかん等)
- ☐ バケツ・各種アウトドア用品



ローリングストック法

定期的に (1ヶ月に1~2度) 備蓄品を食べて、食べた分を買い足し備蓄していく方法。食べながら備えるため、消費期限が短いレトルト食品等も非常食として扱えます。



家庭でできる防災・減災対策

家具等の転倒防止対策

家具の転倒、落下防止のため金具などで固定。



飛散防止フィルムを貼るなどガラスの飛散を防止。



重たい荷物は高いところに置かず、床に置く。



出入り口付近には背の高い家具や荷物を置かず、避難口を確保。



住宅の耐震化

家屋の倒壊等により周囲の安全に支障をきたす場合があります。新耐震基準が導入された昭和56年以前に建築された建物は特に注意が必要です。建物を所有する人は、耐震化を進めましょう。

ブロック塀や擁壁の点検、補修

風で物が飛ばされないよう対策

雨どいや側溝の点検、清掃



定期点検

緊急時の連絡先

川西市役所	072-740-1111
明峰公民館	072-759-6901
消防	119
救急医療・災害情報テレホン案内	072-759-1234
警察	110
関西電力 (停電の問い合わせ)	0800-777-3081
大阪ガス (ガス漏れ通報専用電話)	0120-7-19424